

2025年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	052	訓練分野	D.データ活用－表計算ソフト活用
コース名	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化（Excel上級）		
正式な コース番号・ コース名	25-25-12-107-052 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2025/11/20（木）・21（金） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会 場	キャリアプラザビット滋賀本校 滋賀県栗東市小柿7丁目8番20号 湖南建設会館2階 JR草津駅東口から徒歩約8分、公共交通機関をご利用ください。近隣の民間有料駐車場をご利用ください。 TEL：077-554-8246		
対 象 者	Excelの機能を使って繰り返し作業を効率化したい方 ●IF関数の条件分岐がわかる方 ●マクロを使ったことがない方、使い始めて日が浅い方 ●マクロを使って、定型業務を効率化したい方		
習得する スキル等	●定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法		
ポイント	Excelは業務で使っているが、マクロを使ったことがない方、苦手な方にお勧めのコースです。VBAの入門的な内容も学習します。		
内 容	1 マクロの基本知識 (1)マクロ記録：マクロの記録機能を用いてマクロ記録の一連の流れを体験 【演習】シフト表 (2)VBAとは (3)プログラム開発環境（VBE）とは (4)プログラミング作業の流れ 2 基本文法 (1)モジュールとプロシージャ：マクロを構成する基本的な要素について (2)プロパティ・メソッド・オブジェクト：ステートメントを構成する要素について (3)基本文法に沿ったマクロの作成 【演習】見積書（値引表示形式の解除） 3 制御文法 (1)変数：変数名、データ型、値の代入について (2)条件分岐処理：If-Then-Else構文等、条件分岐処理について (3)繰り返し処理：For-Next構文等、繰り返し処理について		

	(4)プログラミング作業の流れ：VBAを用いた請求書作成プログラムを作成する (5)デバック（動作確認） 【総合演習】請求書作成プログラムの作成		
実施機関	株式会社ビット		
定 員	15 名	受 講 料	3,300 円（税込）
使用ソフトウェア	Excel2016 (2019の場合あり)	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具	講習内容に合わせたオリジナルテキストを使い、すぐに職場で活用できる、丁寧でわかりやすい授業の提供に努めております。	
備 考			